

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月10日

評価対象年度：平成19年度				管理	4-5-1-2
事務事業名 観光施設整備事業				部等名	産業建設部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	商工労政課
	一般	01-070103001	細々目名	係等名	観光物産係
政策体系	基本目標	4	活力あるふるさとのまちづくり		
	施策	5	旅人を癒す観光資源の活用と物産振興		
	基本事業名	1	観光資源の整備		

事業概要 実施内容	債務負担行為により高松山観音寺前に設置した高松山観光トイレの建設費を平成24年まで償還する。				
根拠法令等	観光施設建設事業等委託契約書 高松山観光トイレ整備事業費償還計画書		事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> その他事業	
			評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価	

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定 (18年度 ~ 24年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	4,278,796 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	4,278,796 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		利用者、観光施設	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)		活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標	
平成15年1月に建設した高松山観光トイレの建設費用の適切な償還と維持管理を図る。		指標 (1)	名称 高松山観光トイレ建設負担金の償還済額 式
		指標 (2)	式
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)		成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標	
観光地の環境整備による観光地としての魅力づくり		指標 (1)	名称 式
		指標 (2)	名称 式
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか			
観光地の衛生環境を整備することにより、市内への誘客数の増加が図られる。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	24年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	千円			4,279	4,239	4,077
	活動指標 (2)						
	成果指標 (1)						
	成果指標 (2)						
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			4,279	4,239
	事業費計 (A)	千円			4,279	4,239	4,077
	職員数	人			0.3	0.3	0.3
	人件費	千円			8,373	8,373	8,373
人件費計 (B)	千円			2,512	2,512	2,512	
総事業費 (A+B)	千円			6,791	6,751	6,589	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
平成15年1月に福島県観光開発公社に対する債務負担行為により建設した。農免農道沿いへの桜の植栽等と併せて環境が整備されたことにより入れ込み客数は増えてきている。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
きれいな施設の状態を維持してほしいと要望。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
施設を整備することにより、入込客数の増加に結びつく。	債務負担行為に基づく事業であり、観光地の環境整備は市の責務である。	観光トイレとしてだけでなく、公衆用トイレとしての正確も合わせ持ち、対象・意図は妥当である。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
債務負担行為に基づく償還であるが、維持管理方法には検討の余地がある。	債務負担行為に基づく償還であり、繰り上げ償還は借入れ時には想定していない。	類似事業はない。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】
債務負担行為に基づく償還である。		1係1名体制であり、絶対的な職員数が足りない。
有料トイレの事例はある。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	償還事業と併せて、維持管理方法を検討する必要がある。																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
施設の維持管理料を徴する。																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						
維持管理料に見合うだけのサービスを提供すること。																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						